

旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会報告書

平成28年11月30日

備前市議会議長 鵜川晃匠 殿

委員長 橋本逸夫

平成28年11月30日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	結 果	備 考
旧アルファビゼン盗難事件に関する調査について ①参考人の出席及び証人の出頭要求について ②情報提供依頼について ③その他	継続審査	—

旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会記録

招 集 日 時	平成28年11月30日（水）	市役所庁舎建設に関する 調査特別委員会閉会后		
開議・閉議	午後4時52分	開会	～	午後5時07分 閉会
場所・形態	委員会室A B	会期中(第8回定例会)の開催		
出席委員	委員長	橋本逸夫	副委員長	川崎輝通
	委員	山本恒道		田原隆雄
		尾川直行		田口健作
		津島 誠		掛谷 繁
		守井秀龍		立川 茂
		西上徳一		山本 成
		石原和人		森本洋子
		星野和也		
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	鵜川晃匠		
参考人	なし			
証 人	なし			
説明員	なし			
事務局	議会事務局長	草加成章	事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主査	青木弘行
傍聴者	報道関係	山陽新聞	読売新聞	
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

午後4時52分 開会

○橋本委員長 それでは皆さん、大変長らくお待たせをいたしました。

きょうは本会議から、あるいは庁舎建設の特別委員会から、この百条委員会からということで大変お疲れのところ、ただいまより旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会を開会いたします。

ただいまの出席委員は15名全員でございます。定足数に達しておりますので、直ちに会議を進めてまいります。

まず、レジュメに従いまして1点目、旧アルファビゼン盗難事件に関する調査についてを議題といたします。

①の参考人の出席及び証人の出頭要求についてを議題といたしますが、お手元に配付してあります資料をごらんください。

これ事務局、私が全部読み上げて説明しましょうか、それとも事務局がやっていただけますか、私がやりましょうか。

それでは、申し上げます。

簡単に行きます。出頭を求める者の氏名、住所、増田敏夫さん、住所は割愛します。3の証言を求める事項についてはいろいろと書いてございますが、これは先ほどの幹事会でもこれを正副委員長と事務局で精査をして、より簡便な形に変えてもいいですかということで、幹事会では了解を取りつけました。正副委員長並びに事務局に一任をするということで了解をいただきましたが、本委員会でもまだ委任をしてもらっておりませんので、そのように取り計らってよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。じゃあ、以降もそのような格好になります。

時間は、出頭すべき日時、場所は次回の委員会の12月14日水曜日、この増田氏に関しては9時半からということで、この方は証人ということで、証人出頭要求です。

続きまして、お二方目は、同じく証人で出頭を求める者の氏名は木村勝幸氏、この方は備前自動車備前教習所の所長でございます。この方に関しましては10時45分からということで出席要求をいたします。同じく内容につきましては精査をいたします。

続きまして、3人目、出頭を求める者の氏名は木村幸隆さんでございます。それで、日時は12月14日の午後1時30分からということでございます。

続きまして、4人目の出席を求める者の氏名幡上義一氏、この方は一応証人の出頭要求でございますが、過去2回証人の出頭要求をいたしました。御病気を、健康状態を理由に出席がまだかなっておりません。いろいろな情報が入ってくる中で、一度正副委員長が御本人のところへ伺ってみてどんな状況かを確認して、ああ、これだったら出れるんじゃないかということであるならば出頭要求をしよう。これはあきそうにないということであれば、また状況が回復するまで待つというふうに取り計らいたいということで幹事会では了解を得ております。

以上でございますが、委員の皆さんから御質問あるいは御意見ございましたら受けたいと思います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、ただいま提案をいたしましたような形でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。それでは、そのように取り計らいます。

2番目の②の情報提供依頼についてを議題といたします。

これは、さきのこの百条委員会で、一般市民に本件にかかわる情報の提供を求めるチラシを作成して「広報びぜん」に折り込んでもらおうという案が出ました。そうすべく一応案をこしらえて、議会事務局が市長部局と鋭意折衝をしていただきましたが、結果的に今回は見送らざるを得なくなったということを御報告申し上げます。

で、その理由が、今から私が読み上げますからよくお聞きください。

備前市議会議長鶴川晃匠様。議長名で要請文を出しておりましたから。備前市長吉村武司。

広報びぜんへの文書の折り込みについて（回答）。平成28年11月24日付、備議第326号で依頼のあったこのことについて、旧アルファビゼンの盗難事件については、早期の犯人逮捕を望むものであり、これが備前市の普遍的な基本的スタンスであります。そうした中での今回の御依頼ですが、添付された文書については、個人情報保護条例の取り扱いに係る記載がないこと、収集した個人情報の取り扱いに係る警察との協議がされていないこと、また広報荷造り作業日までの御依頼に時間的余裕が得られず、配布に支障を来す状況であることから、このたびの折り込みはできない旨をお知らせいたします。なお、従来からビラ・チラシの類いの広報荷造り作業への持ち込みは原則紙面掲載を勧めており、今後においては、主たる刊行配布紙である広報びぜん原稿の締め切り日までに御依頼くださいますようお願い申し上げます。

これが平成28年11月28日に議会事務局に持ってきたと、議長のところへ持ってきたということでございます。

以上のような理由から、今回の12月1日に配布される「広報びぜん」には折り込まれておりません。今後どのようにするかをまた皆さんと協議をいたしたいと思いますが、一番いいのは執行部が提案をしておるように、「広報びぜん」の原稿の中に入れるということで交渉するのが一番手っ取り早いと。あわせて、個人情報保護条例の取り扱いにこれなら文句がねえだろうというような形に仕上げる必要があるかとは思いますが、皆さん方の御意見をお伺いしたいと思います。

どなたからでも結構です。ございませんか。

田口委員。

○田口委員 委員長、副委員長にお任せします。

○山本（成）委員 もう一度読んでいただきたいんですけど。

〔「コピーもらえんのかな」と田原委員発言する〕

○橋本委員長 コピーは行政文書で、こういうものをコピーして渡すのはどうも叱られるということでございます。回覧いいですね、ほいじゃあ。

〔「どうぞ」と呼ぶ者あり〕

今、ゆっくり読んだんじゃけどな。

田原委員。

○田原委員 ほんまにこんなんコピーできんのかな。どういう条例でコピーできんの。

○橋本委員長 事務局、石村君。

〔「できんのか、ほんまに」と田原委員発言する〕

はい、答弁願います。

〔「混合したら問題になるぞ」と田原委員発言する〕

答弁願います。

〔「市長から来たものをコピーできんいうて、そんなん聞いたことないわ」と田原委員発言する〕

議長宛てに来た文書をね。

〔「議長宛てに来た文書をコピーできんなんていうのは聞き初めじゃ」と田原委員発言する〕

どうですか、答弁できますか。

〔「できまあ」と田原委員発言する〕

だけど、これ議会事務局を責めてもしょうがないんですわ。

〔「誰がコピーしたらあかん言うたん。それ聞きたいわ」と田原委員発言する〕

はい、事務局、石村君。

〔「議長か」と田原委員発言する〕

○石村議事係長 いえ、私が行政文書なので、コピーはしないほうがよろしいかと……。

〔「しないほうがよろしいんじゃな。議長が了解したらええんですな」と田原委員発言する〕

というふうに回答をいたしました。

○橋本委員長 田原委員。

○田原委員 議長へ来たんじゃけ、議長がどうぞ言うたらええんじゃな。そりゃそうじゃろう。コピー代出すからな、ぜひコピーしてください。

○橋本委員長 どうですか、事務局。休憩中ではありません。本委員会の途中です。

暫時休憩いたします。

午後5時03分 休憩

午後5時04分 再開

○橋本委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

正副委員長に一任するわというふうにおっしゃられる提案がございました。今後のこの市民に向けて情報提供を呼びかける文書については我々だけではどうにもなりませんので、議会事務局にもお手伝いをいただいて、弁護士等と相談をして先ほどの個人情報保護に関する部分をクリアして、できることならやってみたいと思います。ただ、皆さん方が当初言いよりました新年号に係る記事が載るのはちょっといかがかと思われるというような御意見もありましたが、これはもう新年号だろうが何だろうがいたし方ないということで、もう進めていきますので、これもただ交渉いたしますが、先方のあることなんで、そんな記事は載せられんというふうに言われる可能性は今後とも出てきます。その際には、皆さんよろしく願いをいたします、バックアップを。よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように取り計らいます。

次に、③その他ということでございます。

どなたか、何か御意見ございますか。

田口委員。

○**田口委員** 幹事会で一生懸命やってくれとるのはようわかるんですけど、私個人的には別の日に委員会してほしいですね。大変なことはようわかっただけですけど、ぜひともそういうことも検討していただきたいと思います。

○**橋本委員長** これは、委員長である私が、ちょっと差し出がましいですがお答えをいたしますと、日程がなかなかとりづらいということで、本当に過密スケジュールになっておるのは皆さん方におわびを申し上げます。ただ、こういうふうにしなればなかなか日程がとりづらいということで、田口委員、ひとつそこら辺については御理解がいただけたらなというふうには思います。極力そのように取り計らっていきたいと思います。それでよろしいですか。

○**田口委員** はい。

○**橋本委員長** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでございますので、これで旧アルファビゼン盗難事件調査特別委員会を閉会いたします。

御苦労さまでございました。

午後5時07分 閉会